Century Corporation User's Manual

裸族の頭 USB3.0 クローンプラス







CRAS2U3CP Manual 2012/11/05

【はじめに】

このたびはCRAS2U3CPをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 で使用の前に本取扱説明書を必ずお読みください。

【安全上のご注意<必ず守っていただくようお願いいたします>】

・ご使用の前に、安全上のご注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。

・この頂に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に 防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願いいたします。

■次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。

この表示で記載された文章を無視して謳った取り扱いをすると、人が死亡または ≜響≜ ・ 重傷を負う可能性を想定した内容を示します。 この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害ないし ∕∧注意 物的障害を自う可能性を想定した内容を示します。

▲ 警告

■煙が出る、異臭がする、異音がでる

煙が出る、異臭がする、異音がでるときはすぐに機器の電源スイッチを切り、電源ブラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店へ 修理を依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■機器の分解、改造をしない

機器の分解、改造をすることは火災や感電の原因となります。

点検および修理は、お買い上げの販売店へ依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■機器の内部に異物や水を入れない

筐体のすきまから内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの 販売店へ修理を依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■湿度の高い場所、水気のある場所では使用しない

台所や風呂場など、温度の高い場所、水気のある場所では使用しないでください。感電や機器の故障、火災の原因となります。

■不安定な場所に機器を置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。 そのまま使用されると火災の原因になる可能性があります。

■電源の指定許容範囲を守る

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。定格を越えた電圧での使用は火災や感電、故障の原因となります。

- ■電源コード、接続コードの取扱いについて
 - 電源コード、接続コードの上に機器本体や重い物を置いたり、釘等で固定すると傷ついて芯線の露出や断線等による火災や感電の原因に なったり、機器の故障につながりますので必ず避けてください。また、足を引っかけるおそれのある位置等には設置しないでください。

■雷が鳴り出したら電源コードに触れない

感雷したり火災の原因となります。

■ぬれた手で機器に触れない

ぬれたままの手で機器に触れないでください。感電や故障の原因になります。

⚠注意

■設置場所に関しての注意事項

以下のような場所に置くと火災や感電、または故障の原因となります。

- ・台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙がつきやすいところ
 ・浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
- ・常に5℃以下になる低温なところや40℃以上の高温になるところ
- ・火花があたるところや、高温度の熱源、炎が近いところ
 ・有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたるところ
- ・金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの粉塵、ほこりが多いところ
- ・機械加工工場など切削油または研削油が立ち込めるところ
- ・食品工場、調理場など、油、酢、揮発したアルコールが立ち込めるところ
 ・直射日光のあたるところ

■長期間使用しない場合は接続コードを外してください

- 長期間使用しない場合は接続コードを外して保管してください。
- ■機器を移動するときは接続コード類をすべて外してください
- 移動する際は必ず接続コードを外して行ってください。接続したままの移動はコードの断線等の原因となります。

■小さいお子様を近づけない

お子様が機器に乗ったりしないよう、ご注意ください。けが等の原因になることがあります。

■静電気にご注意ください

本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

■もくじ

はじめに	i
安全上のご注意	i
制限事項	1
ご使用の前に	1
製品仕様	2
製品内容	2
各部の名称	З
対応HDD/SSD	5
対応機種	5
対応OS·····	6
HDD/SSDの接続方法	7
PCとの接続方法	9
電源の投入方法	10
領域の確保とフォーマット	11
・Windows 8/Windows 7/Windows Vistaの場合 ・Windows XPの場合	· 11 · 17
ハードウェアの取り外しについて	23
Macでの使用方法 ······	25
スリープ機能について	27
ディスククローン機能	29
クローンモード時のトラブルシューティング	33
トラブルシューティング	35
FAQ ·····	37
クローンモード時のFAQ	39
サポートのご案内	43

【制限事項】

- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、
 弊社では一切その責を負いません。
- ・本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器など、人命に関わる設備や機器、および 高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下 での使用に関しては一切の責任を負いません。
- ・ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用 ください。
- ・本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された 場合の責任は負いかねます。
- ・本製品は2.5/3.5インチシリアルATA HDD/SSD専用です。パラレルATA (IDE) は使用 できません。

【ご使用の前に】

- ・本書の内容等に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容に関しましては、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど お気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願い します。
- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、
 弊社では一切その責を負いません。
- ・Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。
- ・Mac は Apple Inc. の登録商標です。
- ・記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- ・イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- ・改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

本製品はHDD/SSD等のSATA機器をむき出しのままPCに接続するための製品です。

本来、ケースなどに内蔵して使用するSATA機器を露出したまま通電させることになりますので、感電等の 事故、およびSATA機器へのほこりや水分等の付着には十分ご注意ください。

また、静電気も機器を破壊する原因となりますので、SATA機器の取り扱い時には静電気防止バンド等を 用いて、故障の防止に努めてください。

【製品仕様】

开门 番:CRAS2U3CP 商 名:裸族の頭USB3.0 クローンプラス 品 ■インターフェイス: 「デバイス側] SATA I/I/1.5Gbps/3.0Gbps [ホスト側] USB30 ■USBコネクタ形状:microBタイプ 量:約55g(本体のみ/ドライブ、付属品含まず) 重重 法:幅70mm×高さ16mm×率行65mm(突起部含まず) ■温 度 · 湿 度:温度5~35℃·湿度20~80% (結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること) ■ACアダプター仕様: [入力] 100V~240V 1A [出力] 12V 3A ※本製品にHDD/SSDは含まれておりません。

【製品内容】

□CRAS2U3CP本体
 □専用ACアダプター
 □専用USB3.0ケーブル
 □取扱説明書/保証書(本書)





Micro Standard B91 ムタイー

専用USB3.0ケーブル

h
5

CRAS2U3CP 本体

取扱説明書/保証書

【各部の名称】

〈上面〉



①SATAコネクタ

- ②アクセスLED
 - ・ディスク接続時:青色点灯
 - ・ディスクアクセス時:ピンク色点滅
- ③クローンスタートボタン
- ④モード切り替えボタン

・長押しで「PCモード」と「クローンモード」の切り替えをします。

- ⑤パワーLED
 - ・PCモード時:青色点灯
 - ・クローンモード時:赤色点灯
- ⑥クローン進行状況LED

・クローンモード時、LEDの点滅と点灯で進行状況を表示します。



①電源ボタン

②電源コネクタ

③USB3.0コネクタ

【対応HDD/SSD】

(HDD)

■2.5インチまたは3.5インチのSATA HDD (SATA I / II / 3.0 / 1.5Gbps / 3.0Gbps / 6Gbps)

※本製品はSATA HDD専用です。PATA(IDE)HDDは接続できません。

※4TBまでのHDDで動作確認を行っております(2012年10月現在)。

対応HDDの最新情報はサポートセンターにお問い合わせください。

また、Windows XPはOSの制限により、2TB以上のHDDは使用できません。あらかじめご了承ください。 ※SAG(Serial Atached SCSI)HDDは使用できません。

※3.3V駆動の2.5インチHDDは動作しません。

(SSD)

■MLCタイプの2.5インチSATA SSD (SATA I / II / 3.0 / 1.5Gbps / 3.0Gbps / 6Gbps)

※1.8インチ、ZIFコネクタ、3.3V駆動および特殊形状(ASUS Eee PCの内蔵SSD 等)のSSDは接続できません。 また、SLCタイプのSSDICつきましては動作保証対象外とさせていただきます。 ※5V駆動のものに限ります。

【対応機種】

(Windows)

■USB3.0インターフェイスポートを搭載したPC/AT互換機(USB3.0モード動作時) ■USB2.0インターフェイスポートを搭載したPC/AT互換機(USB2.0モード動作時) ■CPUクロック 2GHz/メインメモリ1GB以上推奨

※intelチップセット搭載モデル推奨。

※sis7000/7001/7002.PCI to USB Host Controller 搭載PCは、USB Host Controllerの問題で正常に 動作しない可能性があります。

動作確認済み USB3.0 ホストインターフェイス

センチュリー: CIF-USB3P2 バッファロー: IFC-PCIE2U3 玄人志向: USB3.0R-P2-PCIe

・ルネサスエレクトロニクス(NEC エレクトロニクス)製 USB3.0 ホストコントローラー推奨

※USB3.0で接続する場合は、USB3.0ホストインターフェイスが必要になります。 従来のUSB2.0ホストにも接続できますが、その場合の転送速度の上限はUSB2.0(480Mbps)になります。 ※各ホストーントローラのドライバは最新の物味で使用ください。

(Mac)

■USB3.0インターフェイスポートを標準搭載したMac

■USB2.0インターフェイスポートを搭載したIntel Mac

※Power PC搭載のMacは動作保証外になります。 ※USB3.0インターフェイスカード経由での動作は保証対象外となります。 ※USB2.0ポートを標準搭載していない機種に関してはサポート対象外となります。

【対応OS】(2012年10月現在)

(Windows)

Windows 8 (32bit/64bit) 、Windows 7 (32bit/64bit) 、

Windows Vista (32bit/64bit) 、Windows XP (32bit SP3)

※Windows Updateにて最新の状態にしてご使用ください。

※Windows 95/Windows 98/Windows 98SE/Windows 3.x/Windows NT/Windows Me/ Windows 2000では動作しません。

(Mac)

Mac OS 10.8, 10.7.4, 10.6.8, 10.5.8

※製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

本製品からのOS起動に関して

本製品はOS起動には対応していません。

SATA HDD/SSDの取り扱いについて

HDD/SSDの保護のために、未使用時は本製品からHDD/SSDを取り外して保管してください。SATA HDD/SSDの接続コネクタにはメーカーの推奨するHDD/SSDの着脱保証回数が設定されております。 この回数を超えるとHDD/SSDとしての品質を保証できませんので、着脱する回数は必要最小限にてご使用 ください。

裸族坊やセンちゃんからのお願い 裸族シリーズは、内蔵用HDD/SSDをケースに入れず、むき出し = 「裸」のまま手軽に使用することを想定して作られています。 しかし、内蔵用HDD/SSDは本来とてもデリケートな精密機器です。 特に静電気やほこりに弱いので、必ず静電気の除去作業を行って からHDD/SSDを取り扱うようお願いいたします。 また、HDD/SSDを保管する時は高温多湿を避け、静電防止袋等を ご使用の上、大切に保管していただくようお願いいたします。

【HDD/SSDの接続方法】

〈HDD/SSD接続の前に〉

・HDD/SSDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
 ・HDD/SSD接続の際には、静電気に十分注意してください。

人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。 作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使い ください。

■注意

※既にデータの入っているHDDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えてデータの バックアップを必ず行ってください。

⚠ 注意・各部品で手を切らないようにご注意ください。

〈HDD/SSDの接続方法〉

8ページを参照の上、HDD/SSDを接続します。

■注意

※必ず接続する順番と電源を入れる順番を守ってください。 手順どおりに接続および電源を入れないと、正常に動作しないばかりか本製品および 接続したHDD/SSDを破損する可能性があります。

〈使用上のご注意 ~必ずお読みください~〉

■HDD/SSDの設置場所に関する注意

※商品の性質上、HDD/SSDは周囲の影響を受けやすくなっています。 電気を通しやすいもの、例えば金属の上等では電源を入れたり、使用したりしないで ください。接続したHDD/SSDがショート等を起こし、破損するおそれがありますので 十分ご注意ください。

■HDD/SSDの接続方法

_____ 下図の番号順に接続してください。



※取り外す際は、本製品の電源をOFFにしてから逆の手順をたどってください。

【PCとの接続方法】

本製品とPCを下図のように接続します。

※必ずHDD/SSDの接続を完了してからPCに接続してください。

PCに接続したままHDD/SSDの取り付け、取り外しを行うと、HDD/SSDが認識しなかったり破損するおそれ があります。



各ケーブル接続後、電源スイッチを入れる *®はイメージです。

【電源の投入方法】

電源スイッチは1度押すと電源がONになり、電源ONの状態でもう1度押すと電源がOFFになります。



【領域の確保とフォーマット】

注意:この説明では、HDDにパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作を説明 しています。 細かく分割する操作に関しては、Windowsのヘルプや参考書を参考にしてください。

※この手順どおりに処理を行うと、HDDのフォーマットを行ってHDD内に入っているデータを消去します。 消したくないデータが入っている場合は、領域の確保とフォーマット処理は行わないようにしてください。

■Windows 8/Windows 7/Windows Vistaの場合





Windows 8

画面左下を**右クリック**し、「ディスク 管理」を開きます。 その後は手順.3にお進みください。



Windows 7

【スタート】→【コントロールパネル】 →【表示方法:小さいアイコン*】→ 【管理ツール】を開きます。 *コントロールパネルを開いても【小さいアイ

コン】または、【クラシック表示】にしない と管理ツールが表示されませんのでご注意 ください。

Windows Vista

【スタート】→【コントロールパネル】 →【クラシック表示※】→【管理ツール】 を開きます。

※コントロールパネルを開いても【小さいアイ コン】または、【クラシック表示】にしない と管理ツールが表示されませんのでご注意 ください。

				-
- DIN-DAKE . D	れし ・ 管理ワール	 - 49 秋泉 		£
ファイル(F) 編集(E) 表示(V)	ジール(T) へんプ(H)			
🐚 1212 • 🗐 1313 • 💷 1414	4 8820	-	_	
米田に入りいたウ	1 84	更新目時	8.4	サイズ
	第.6CSI イニシエータ	2006/11/02 21:54	ショートカット	
I PRIXYP	倒イベントビューア	2006/11/02 21:54	ショートカット	
E 5024	「「「「「「」」とピュータの展開	2006/11/02 21:54	ショートカット	
(mil >>	第リービス	2006/11/02 21:33	23-2302	_
Berry M.	一招システム構成	2006/11/02 21:53	ショートカット	
18109	愛セキュリティが強化さ	2006/11/02 21:53	ショートカット	
■ 9±004 €>9-	Ø 9 7 9 7 5 3 - 5 Ø	2006/11/02 21:54	ショートカット	
@ 3>23-900000000000	西アータ ソース (ODBC)	2006/11/02 21:53	ショートカット	
1 > X 7 A	「展メモリ幹師ツール	2006/11/02 21:53	ショートカット	
単 ネットリークと共和センター	の 個価報告とパフォーマン	2006/11/02 21:53	ショートカット	
@//99/972@et59-				
■ パラオーマンスの保険とジー)				
山 フォント	1			
10050				



【管理ツール】の中の【コンピュータの 管理】を開きます。

※このとき【ユーザーアカウント制御】ウイン ドウが表示されます。 【読行】をクリックしてください。 読行できない場合はユーザーに管理者とし ての権限がありません。システムの管理者に ご相談ください。

【コンピュータの管理】の【ディスクの 管理】を選択すると、接続したディスク が【初期化されていません】と表示され ています。

そこを右クリックして表示されるポップ アップメニューから【ディスクの初期化】 を選択します。



ディスクの初期化	
論理ディスクマネージャがアクセスできる	ようにするにはディスクを初期化する必要があります。
ディスクの選択(S)	
☑ ディスク1	
選択したディスクに次のパーティションス ◎ MBR (マスタ ブート レコード)(M) ○ QBT (マスタ ブート レコード)(M)	タイルを使用する: Vol
● GPT (GULD パーティジョン テーク)	
注意にい新ロハージョンの Windows で スタイルは、容量が2 TB を超えるディ	は、GPT パーティジョン 人外化が設備されません。 入り、または Itanium ベースのコンピュータで使用され
00742901089966266880003	*

【ディスクの初期化】ウインドウが表示 されます。

先ほど選択したディスクで間違いない かを確認して【OK】をクリックします。

※パーティションスタイルについて

2TB以上の容量を扱う場合はGPT形式をお勧めします。MBR形式の場合、1パーティションサイズの 上限が2TBとなってしまいます。 GPT形式は、Windows 2000やWindows XP等では読み書きすることができません。 また、ハードウェアの仕様によって、2TBを超える容量が扱えない場合もございます。 GPT形式であれば2TBを超える容量が扱えるわけではないことに注意してください。

【Windowsでの使用方法】



【ディスクの初期化】が完了するとディ スクの状態が【オンライン】に変わり ます。

この状態ではまだ使用できませんので、 ボリュームを作成してフォーマット する必要があります。

ディスク名の表示の右側の、容量が表示されているところを【右クリック】 すると、ポップアップメニューが 表示されますので【新しいシンプル ボリューム】を選択します。





【ボリュームサイズの指定】が表示され ます。

MB(メガバイト)単位でボリューム サイズを指定します。

ここで指定したサイズがパーティション サイズとなりますので、任意の数値を 指定してください。

特に指定しなければ最大容量で設定 されます。

設定したら【次へ】をクリックします。

ドライブ文字または/ アウセスを簡単に す。	くんの割り当て するために、ドライブ文字また	はドライブ パスもり	ーティションに動作品で	5220788
 ※ 次のFライブ ※ 次の型の N ※ 次の型の N ※ Fライブ文字 	文字を書約 当てる(A) TFS フォルリにマウントする(M またはドライブ パスを書り当り	0. [Clac.x(0)	E →	
			_	_

【ドライブ文字またはパスの割り当て】 ウインドウが表示されます。

ドライブ文字はマイコンピュータや エクスプローラで割り当てられるドラ イブのアルファベットです。

通常、Cが起動ドライブで以降アルファ ベット順に割り当てられます。

特に指定がなければ空いている割り 当て番号のいちばん若いアルファベット が割り当てられます。

【次の空のNTFSフォルダにマウントする】 と【ドライブ文字またはドライブ パス を割り当てない】は通常使いませんの で選択しないでください。

こちらの機能を選択する場合は、
 Windowsの説明書、ヘルプ、参考書籍
 等をご参照ください。

		-	
4	-	-	
	-	-	

パーティションのフォーマット このパーティンコンのフォーマット	n 16-e-condena-e-mailer a Relative et
このボリュームをフォーマットするかどうかを選択 ください。	してくきろし、フォーマットする場合は、使用する設定を選択して
○このボリュームをフォーマットしな(×(D)	
● このポリュームを次の設定でフォーマット	42(0)
ファイル システム(F)	NTES .
アロケーション ユニット サイズ(A)	政定值 •
ポリューム ラベル(V)	ポリューム
三 クイック フォーマットする(P)	
The second secon	(212/0)

【パーティションのフォーマット】ウイン ドウが表示されます。

- ・ファイルシステム NTFSを選択します。他のファイルシステムは使用しないでください。
- アロケーションユニットサイズ
 パーティションのアロケーションユニットサイズを指定します。
 特に使用するアプリケーション等の指定がない限り、規定値を選択します。
- ・ボリュームラベル
 マイコンピュータ等から表示されるボリュームラベルを設定します。
- ・クイックフォーマットする
 このチェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマットで
 フォーマットを行います。
 通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域をベリファイしませんので、時間が
 かからない替わりに、不良セクタ等の代替も行われません。
 お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。
- ファイルとフォルダの圧縮を有効にする
 このチェックボックスを有効にすると、ファイルとフォルダの圧縮が有効になります。
 通常よりも大きな容量を使用できるようになりますが、パフォーマンスの面では圧縮されていない状態よりも劣ります。

ー部のアプリケーションではこの設定が推奨されていないこともありますのでご注意く ださい。

設定が終わりましたら、【次へ】をクリックします。

w



【新しいシンプルボリュームウィザード の完了】ウインドウが表示されます。

テキストボックスの設定を確認して 【完了】をクリックするとフォーマット が開始されます。

= Fr7291	
ペーシック 4.69 CP	
オンライン フォーマット中:(3%)	
CD-ROM 0	
DVD (D:)	
 ■ 未割り当て ■ プライマリ パーティション	

これでフォーマットの作業は完了 です。

ディスクの管理の容量表示ウインドウ には、フォーマット完了までの進行 状況が表示されます。

フォーマットが完了すると、マイコン ピュータにディスクが表示され、使用 可能になります。

【Windowsでの使用方法】

■Windows XPの場合

注意:フォーマットにはアドミニストレータ権限を持っているユーザーでログインして行ってください。



スタートメニューのマイ コンピュータ を「右クリック」で開き「管理」を 選択します。

「コンピュータの管理」ウインドウが 開きます。





「コンピュータの管理」ウインドウの 「ツリー」の中から「ディスクの管理」 を選択すると、「ディスクのアップ グレードと署名ウィザードの開始」 ウィンドウが表示されます。 「次へ」をクリックします。



「署名するディスクの選択」ウインドウ が表示されます。

署名するディスクにチェックを入れて 「次へ」をクリックします。

ディスクの初期化と実装ウィザードの完了
ディスクロ印刷化と変換ウィザードは正常に売了しました。
次の設定が確保されました。 17時代に ディスク 2
変換なし
ウィザードを開じ扱いは、「死了」を知ったしてくたたい。

⊯ 0 18

9 7425 1932 08

メディアなし ■ 未動的当て ■ プライマリ パーティンシ

CD-RON D

74200管理

1-179F 201

003 233.75 GB NTFS 1748 (0.2524)

189.92 GB 未割り当て 教習

5.

「ディスクのアップグレードと署名 ウィザードの完了」 ウインドウが表示 されます。

「完了」をクリックしてウインドウを 閉じます。

次にパーティションの作成を行い ます。

「未割り当て」と表示され、斜線になって いるディスクがフォーマットされて いないディスクですので、「未割り当て」 と表示されている部分を「左クリック」 で選択し、「右クリック」でメニュー を開き、「パーティションの作成 (P)..」 を選択します。



「パーティション作成ウィザード」が 表示されます。 「次へ」をクリックします。

【Windowsでの使用方法】



「パーティションサイズの指定|ウイン

< 戻る回 (沈へ図) キャンセル

ドウが表示されます。 「次へ」をクリックします。

「パーティションの種類を選択」ウイン

「プライマリパーティション」を選択

ションに分割する場合は、拡張パーティション

して [次へ] をクリックします。 ※ひとつのディスク上に5つ以上のパーティ

ドウが表示されます。

を選択します。

※既定値は最大容量(1パーティション)ですが、 複数のパーティションを作成するには、容量 を減らし、「パーティション作成ウィザード」 をくり返して行うことで、複数のパーティショ ンを作成することができます。

【ドライブ文字またはパスの割り当て】 ウインドウが表示されます。

ドライブ文字は、マイコンピュータや エクスプローラで割り当てられるドラ イブのアルファベットです。

通常、Cが起動ドライブで以降アルファ ベット順に割り当てられます。

特に指定がなければ空いている割り 当て番号のいちばん若いアルファベット が割り当てられます。

【次の空のNTFSフォルダにマウントする】 と【ドライブ文字またはドライブ パス を割り当てない】は通常使いませんの で選択しないでください。

こちらの機能を選択する場合は、 Windowsの説明書、 ヘルプ、 参考書籍 等をご参照ください。



ドライブ文字またはパスの制の当て やりや2条時間に対応われた、ドライブ文字またはドライブア(スをパーティンエンに割り当てることができま

8.

9.

折しいパーティション ウィザード

⊙(次のドライブ文字を翻り当てる/よ)

〇 次の空の NTFS フォルタにマウントする(M)

○ ドライジ文字表がはドライジノスを取り当てない(2)

パーティションのフォーマット このパーティシェンルテータを格納するには、最初	ミンパーティンコンをフォーマットする必要が		
このパーティンセンをフォーマットするかどうがを通 新してください。	朝代してください。フォーマットする場合に		
○このパーティションをフォーマットしない@	9		
○このパーティンシンを以下の設定でフォー	ーマットする印		
ファイル システムモド	NTFS M		
アロケーション ユニット サイズ(点)	双定値 🛩		
ポリューム ラベルリク	ポリューム		
□ クイック フォーマットする(2)			
ファイルとフォルダの圧縮を有効	C73(E)		

「パーティションのフォーマット」ウイン ドウが表示されます。

このウインドウでフォーマット設定を することができます。

※Windows XPでは32GBを越えるFAT32ボリュームをフォーマットすることが できません。

- ・使用するファイルシステム
 NTFSとFAT32が選択可能です。
- ・アロケーションユニットサイズ アロケーションユニットの大きさを設定します。通常は既定値のまま変更する必要はあ りません。
- ・ボリュームラベル
 「マイコンピュータ」で表示されるボリューム名です。

指定しなければ既定の「ボリューム」というボリュームラベルが設定されます。

・クイックフォーマットする

このチェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマットで フォーマットを行います。

通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域をベリファイしませんので、時間が かからない代わりに、不良セクタ等の代替も行われません。お使いのディスクの状態に 合わせて選択してください。

・ファイルとフォルダの圧縮を有効にする Windowsのファイル圧縮機能を使用します。 ファイルを圧縮して格納することにより、実際の容量よりも大きく使用することが 可能ですが、仕様的にファイルの読み書き速度の低下をまねくようです。 詳しくはお使いのWindowsの説明書、ヘルプ、参考書籍等をご参照ください。

すべて設定して「次へ」をクリックします。

【Windowsでの使用方法】



「パーティション作成ウィザードの
 完了」ウインドウが表示されます。
 「完了」をクリックして閉じます。



フォーマットが開始されます。 「ディスクの管理」で表示されるステー タスが「フォーマット中」になります。 進行状況が100%になり、ステータス が「正常」になればフォーマット完了 です。

使用可能になっていますので、マイコン ピュータからディスクアイコンを開いて コピーなどを行ってみてください。

Wind ows での使用方法



フォーマット中にディスクにアクセスしようとすると警告が表示され ますが故障ではありません。 フォーマット中は、PC、本製品の電源を切ったり、ケーブルを取り 外したり、Windowsを終了しないでください。 故障の原因となります。

【ハードウェアの取り外しについて】

本製品はUSB接続時、PC起動中にハードウェアの取り外しが可能です。



- 1:本製品を接続すると、タスクトレイに「ハードウェアの取り外し」アイコンが表示されます。 取り外す際は「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックします。 デバイス名は以下のように表示されます。
 - Windows XP : USB大容量記憶装置デバイス
 - Windows Vista : USB大容量記憶装置
 - Windows 8/7 : USB to ATA / ATAPI Bridge
- 2:取り外し完了のメッセージが表示されれば完了です。 電源を切ってケーブルを取り外してください。

※取り外しの詳しい手順はOSにより異なりますので、お使いのWindowsの説明書、ヘルブ、 参考書籍等をご参照の上、作業を行ってください。 「ハードウェアの取り外し」の手順を経ずに本製品を取り外すと、HDD/SSDのデータ が破損したり、消失するおそれがありますので、必ず「ハードウェアの取り外し」の 処理を行ってください。

【Macでの使用方法】

Mac OS XでのフォーマットはOS標準の「Disk Utility」を使用します。

※あらかじめMacフォーマットを行ったHDDはそのまま使用可能です。



「ポリュームの方式」で別のバーティションを選択するとバーティション毎に設定を変更することが可能 です。

・名前

м

ac での使用方法

作成するボリューム名を変更できます。変更しないと「名称未設定」という名前が付けられます。

作成するポリュームのフォーマットを選択します。「Mac OS標準」、「Mac OS拡張」、「UNIXファ イルシステム」、「空き領域」が選択できます。通常は「Mac OS拡張」を選択してください。

・サイズ

作成するボリュームのサイズを変更できます。

・オプション

「Mac OS 9ディスクドライバをインストール」のチェックをするとMac OS 9で動作するドライバを インストールします。

・分割

選択されているボリュームを同じ容量で分割します。

・削除

選択されているボリュームを削除します。

・元に戻す

直前の変更を元に戻します。



すべて決定したら右下の「OK」をクリック します。 警告が表示されます。

作成する場合は「パーティション」を、キャン セルする場合は「キャンセル」をクリック します。

5.



パーティションが作成され、デスクトップに マウントされます。

取り外しをする場合はこのアイコンをDockの 中のごみ箱にドロップします。

※HDDを複数台使用している場合、HDDは 個別に取り外しを行うことはできません。 取り外しを行う際は、認識しているHDDを すべてごみ箱にドロップしてください。

【スリープ機能について】

本製品に取り付けたHDDに5分以上アクセスがない場合、またはPCとの接続を切り離した 場合(PCの電源OFFを含む)スリーブモードに入り、HDDの回転が停止します。 HDDにアクセスを再開、またはPCと再接続すると、スリーブモードが解除されます。

※スリーブモード時は約3W程度の電力を消費しますので、長時間使用しない場合は本製品の電源をOFFにする ことをおすすめします。

※スリープ機能を無効にすることはできません。あらかじめご了承ください。





【ディスククローン機能】

本製品はPCと接続せず、単体でディスクのクローンができる機能が搭載されています。セクタ 単位のコピーなので、内容を問わずディスクを丸ごとバックアップすることが可能です。 また、ファイルシステムも含めてコピーされるので、コピー先のディスクをフォーマットする 必要もありません。

⚠注意

~ディスククローンをご使用の前に~

ディスククローンを行う際、ディスクの接続場所や操作を訳ると、大事なデータがすべて消失してしまう おそれがありますので、必ず本取扱説明書の手順にしたがって、操作を行ってください。 また、次のようなディスクはコピーの読み込み、書き込み双方に使用できません。

- ・不良ブロック/セクタのあるHDD/SSD
- ・認識しないHDD/SSD
- ・その他、動作の不安定なHDD/SSD

■ディスククローンの手順

 電源がOFFになっていることを確認し、クローン元SATAコネクタにコピー元のHDD/ SSDを接続し、クローン先SATAコネクタにコピー先のHDD/SSDを接続します。



∧ 注意

HDD/SSDを接続するスロットにご注意ください。クローン元とクローン先を間違えてコビーを開始すると、 クローン元のHDD/SSDの内容がすべて消失してしまいます。 また、クローン先のHDD/SSDは必ずクローン元のHDD/SSDと同容量または大きい容量のものを接続 してください。クローン元より容量が小さい場合、コビーが開始されません。 クローン元と同容量であっても、メーカーが異なる場合、容量に誤差がありコビーができない場合があり ますので、同容量でコビーする場合は同メーカー・同型番のものをご使用ください。 2.本製品と専用ACアダプターを接続します。 USBケーブルがPCと接続されている場合は取り外してください。



【ディスククローン機能】

電源ボタンを押して電源をONにします(①)。
 HDDの回転が安定してからモード切替ボタンを約3秒長押しすると、パワーLEDが青色から赤色に切り替わります(②)。
 これでクローンの準備は完了です。





(クローン元からクローン先へのデータの流れ方イメージ)
クローン元 クローン先
コピーの方向

4. クローンスタートボタンを押すと、ディスククローンが開始します。 クローン元クローン先のアクセスLEDが青色⇔ビンク色に点滅し、クローン進行状況LED の左のLEDが青色に点滅します。コピーが25%進行するとごとに左のLEDから点滅→ 点灯に変わります。

クローン進行状況LEDがすべて点灯し、クローン元/クローン先のアクセスLEDが青色⇔ ピンク色の点滅から青色の点灯にかわるとコピー完了です。

※コピー完了後5分ほどでHDDの回転は停止しますが、電源は自動的にOFFにはなりません。 コピーが完了したことを確認したら必ず電源をOFFにしてから、HDD/SSDを取り 外してください。

●コピー開始時



①クローンスタートボタンを押す
 ②アクセスLEDが青色⇔ビンク色に点滅
 ③クローン進行状況LEDが点滅、点灯



●コピー終了時



①コピー完了時、アクセスLEDが青色⇔ピンク色 点滅から青色点灯へ

②クローン進行状況LEDが全点灯

※コピー完了後5分ほどでHDDの回転は 停止しますが、電源は自動的にOFFには なりません。

コピーが完了したことを確認したら必ず 電源をOFFにしてから、HDD/SSDを 取り外してください。



コピー中に電源をOFFにしないでください。HDD/SSDの内容が破損するおそれがあります。

◎クローンにかかる時間はHDD/SSDにより異なります。

~参考~ 弊社テスト環境における3TB HDDのコピー時間 = 約480分

(平均転送速度:約158MB/sec)

【クローンモード時のトラブルシューティング】

コピーが開始されない、またはコピーが途中で止まってしまう場合は次のような原因が考えられます。

■コピーが開始されない

どちらかのディスクに異常がある、またはクローン先のディスク容量がクローン元のディスク 容量より少ない場合、コピーは開始されません。異常のあるディスクを交換するか、クローン 先をディスク容量の大きい物に交換してください。

~コピーが開始されない時の挙動~



■コピーが途中で止まる

クローン元かクローン先に不良セクタがあると、コピーが途中で止まります。この場合、 本製品の電源をOFFにして、ディスクチェックソフト等でディスクチェックを行ってください。 ※本製品のディスククローン機能はディスク双方に不良セクタ、不良ブロックがある場合、 コピーできません。あらかじめご了承ください。

~コピーが途中で止まる時の挙動~



■コピーを途中で中止するには?

コピーを途中で中止したい場合、スタートボタンを約5秒長押しすると、コピーが中止され ます。再度コピーを開始しても、中止した所から再開されず、先頭からのコピーになります ので、やむを得ない事情がない限りコピーを中止しないでください。

~コピーを途中で中止するには~



【トラブルシューティング】

主なトラブルの対処方法を説明いたします。

「故障かな?」と思われましたら、以下をお読みのうえ、記載されている対処方法をお試し ください。

■認識されない

→以下の点をご確認ください。

- ・接続ケーブル、ACケーブルが正しく接続されているか
- ・電源ボタンのLED、HDD/SSDアクセスLEDが点灯しているか
- ・Windows XP に2TB超のHDDを接続した場合、OS側の仕様で認識されません。 2TBまでのHDDをご使用ください。
- ・DVD-ROM等の光学ドライブなど、HDDではないデバイスには対応しておりません。

■スリープ、スタンバイから復帰するとフリーズする、アクセスできない

→本製品はWindows、Macともに、スリープ、スタンバイに対応しておりません。 スリーブ、スタンバイする前に取り外しを行ってください。

■USB接続時にUSB2.0として認識してしまう

→本製品の電源をONにしたままUSBケーブルを接続すると、接続するタイミングによって USB2.0機器として認識してしまう場合があります。 本製品の電源はOFFの状態で各ケーブルを接続し、電源スイッチをONにしてください。

■USB3.0接続時、認識が不安定になったりHDDが断続的に回転・停止をくり返す

→USB3.0ホストコントローラのドライバが最新の物になっているかご確認ください。 また、本製品はETron製USB3.0ホストコントローラでは動作しませんのでご注意くだ さい。

- ■2TB超のボリュームを作成したが、フォーマットしようとすると2TBで分割 されてしまう (Windows7、Vista)
- →2TBを超えるボリュームを使用する場合は、HDDの初期化形式をGPT形式にする必要が あります。

MBR形式で初期化を行っていないか確認してください。

■2TBのHDDを接続したのに、認識される容量が1.8TB程度になってしまう →計算方法の違いはないか、ご確認ください。

ほとんどすべてのハードディスクドライブメーカーは、公称容量を

・1MB = 1,000,000 バイト

で計算した値で示しています。それに対し、一般的には、

・1KB = 1024 バイト

・1MB = 1024 × 1024 = 1,048,576 バイト

・1GB = 1024 × 1024 × 1024 = 1,073,741,824 バイト

• 1TB = 1024 × 1024 × 1024 × 1024 = 1,099,511,627,776 バイト です。

たとえば2TBと表示されているドライブの場合、これを一般的なTBに換算してみますと、

• 2,000,000,000,000 ÷ 1,099,511,627,776 = 約1.8TB

となり、200GB程度少なくなることがお分かりいただけると思います。

このような計算方法が(ハードディスクドライブメーカーでは)一般的となっております ので、ご理解をお願いいたします。

■新しいHDDをセットしたが、マイコンピュータ内(Windows)、デスクトップ (Mac)にHDDのアイコンが表示されない

→新しいHDDは接続後、領域の確保とフォーマットの作業が必要となります。

【領域の確保とフォーマット】または【Macでの使用方法】を参照して初期化の作業を行って ください。

・Windowsでお使いの場合→P.11【領域の確保とフォーマット】をご確認ください。

・Macでお使いの場合→P.25【Macでの使用方法】をご確認ください。

[FAQ]

Q:使用できるHDDの最大容量は?

A:4TB (テラバイト)までとなります。(2012年10月現在)

Q:カードリーダーのようにHDD/SSDを抜き差しして使うことは可能ですか?

A:残念ながらできません。本製品はあくまでドライブアダプターですので、電源を切った上で 抜き差しをする必要があります。

電源を入れた状態でHDD/SSDを抜き差しすると、正常に認識しないばかりか、本製品ならびにHDD/ SSDを故障させる可能性があります。

Q:着脱可能回数は何回ですか?

A:本製品に装備されているコネクタの耐久性は約10000回となっております。 HDD/SSD側にもそれぞれ同様の耐久性が設定されておりますので、くわしい着脱可能 回数はHDD/SSDの製造メーカーにお問い合わせください。

Q:OSの起動は可能ですか?

A:OS起動はサポート対象外とさせていただきます。ご了承ください。

Q:USBバスパワーで動作しますか?

- A:本製品はバスパワー駆動には対応していません。2.5インチHDD/SSDを使用する際も 必ずACアダプターからの電力供給が必要になります。
- Q:他の機器で使用していたデータの入ったHDDを入れて、そのままデータにアクセスでき ますか?
- A:基本的には使用可能ですが、以前ご使用いただいていた環境によってはご使用になれない 場合があります。

ご使用になれない場合は、フォーマットを行う必要があります。不慮の事故によるデータ の消失を避けるためにも、データが入ったHDDを接続する場合は必ずバックアップをとって からの作業をお願いいたします。

Q:S.M.A.R.T情報が表示されない

A:SMARTを参照するソフトによって対応が大きく異なり、表示できるものとできない ものがあるようです。弊社では表示に対応しているツールの提供はございません。

【クローンモード時のFAQ】

Q:異なる容量のHDDでもコピー可能ですか?

A:可能です。異なる容量でコピーする場合、必ずクローン先HDDの容量がクローン元HDD の容量よりも大きな物でなければなりません。

Q:異なる容量のHDDにコピーした場合、余った容量はどうなりますか?

A:クローンモードはHDDのパーティションをそのままコピーします。500GB HDDから 1TB HDDへコピーした場合、先頭からの500GB分はそのままコピーが行われ、残り 500GB分が空き容量となります。

空き容量が利用可能かどうかはコピーしたOSによって異なります。

- Windows XP / Windows Vista / Windows 70場合 ディスクの管理で余った容量に対して追加でパーティションを作成、利用可能です。
 ※Windows環境ではパーティションを編集するソフトウェアが販売されております。 そういったソフトウェアを利用することで、空き領域を利用することが可能な場合も ございます。
- ・Mac OSの場合 残念ながら利用する方法はございません。

Q:異なる回転数、モデルのHDDでもコピー可能ですか?

- A:可能です。
- Q:Linux、HDDレコーダー、カーナビ等のサポート外OSで使用しているHDDでもコピー 可能ですか?
- A: クローンモードはセクタ単位のコピーを行うため、HDD内のファイルシステムやデータ フォーマットを判別しておりません。そのため、クローンモードでHDDのクローンを作る ことは可能です。まったく同じ容量、メーカー、銘柄のHDDであればそのまま起動も可能 ですが、容量が異なるHDDにコピーした際のOSの扱いがどのようになるかは未検証です ので、お客様の責任において行っていただきますようお願いします。 その他、コピー防止等の機能、プログラムの存在により動作しない場合もございます。 あらかじめごて承ください。

Q:不良セクタのあるHDDでもコピー可能ですか?

A:残念ながらコピーできません。読み込み、ないし書き込みエラーが発生した時点でエラー となりコピーが停止します。セクタスキップ等は行いません。

Q:コピーが完了すれば、確実にコピーは行えていますか?

A:本製品のディスククローン機能は簡易的なものであり、コピー時にデータの検証は行って いません。弊社製品「これdo台」シリーズではコピー後にHDD双方のデータ比較(コンペア 機能)を搭載しておりますので、より確実なHDDコピーを行いたい場合はこれらの製品を お買い求めください。

Q:メーカーAの40GB HDDからメーカーBの40GB HDDへコピーができないのですが?

A:同じ40GB HDDでもメーカによって細かい容量が異なります。クローンモードでは1バイト でもクローン元が大きな容量ですとコピーができません。また、同じ型番のHDDでもロット差 により細かい容量の差がある場合がありますのでご注意ください。

Q:SCSI、SASのHDDをコピー可能ですか?

A:対応しておりません。

Q:IDE (PATA) HDDのコピーは可能ですか?

Q:PC内蔵HDDをUSB接続状態でコピー可能ですか?

A:PCに内蔵したままではクローンモードを使用することはできません。 クローンモードを使用する場合、必ずHDDをPCから取り出して直接本製品に接続しな ければなりません。

Q:クローン元のHDDの使用済み容量が少ないのですが、これをクローン元よりも小さな HDDにコピーできますか?

A:残念ながらできません。使用していない領域もコピーを行いますので、必ずクローン先 HDDはクローン元HDDよりも大きな容量でなければなりません。

【クローンモード時のFAQ】

Q:コピーにかかる時間はどのくらいですか?

A:コピーを行うHDDによっても異なりますが、約2GB~3GB/分のコピーが可能です。

Q:コピーする前にクローン先HDDをフォーマットしておく必要はありますか?

- A:必要ありません。クローン元HDDのファイルシステム、フォーマットで上書きされますので、 クローン先HDDの内容はどのようなフォーマットを行ってあっても消去されます。
- Q:クローン進行状況LEDがコピー中を示していますが、コピーがいつまでたっても終わり ません。
- A:HDDにエラーがある場合、基本的にはクローン進行状況LEDが全点灯し、エラー状態で あることを示しますが、HDDの故障状態によってはコピー中の表示のまま止まってしまう 場合もあります。 HDDの容量とコピー時間の目安(P.32参照)から、異常に長い間コピーが終了しない 場合、コピーを中断してディスクチェックソフト等でディスクチェックを行ってください。

Q:差分バックアップは可能ですか?

A:対応しておりません。すべて先頭からの全領域コピーとなります。

Q:パソコンから抜き出したHDDをコピーして入れ替えたが起動しません。

A:バソコンによっては、保守用の特殊なバーティションがあり、HDDを変更したことにより 動作に支障が出る場合があります。 残念ながらこの場合は、コピーは行えても起動には使えない状態となってしまいます。 あらかじめご了承ください。

【サポートのご案内】

[販売・サポート] 株式会社 センチュリー	■サポートセンター 〒277-0872 千葉県柏市十余二翁原240-9 【TEL】04-7142-7533 (平日午前10時~午後5時まで) [FAX] 04-7142-7285 [Web] http://www.century.co.jp [Mail] support@century.co.jp
CENTURY	~お願い~ 修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから 発送をお願いいたします。

アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。 今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力を お願いいたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

~弊社商品につきましてのアンケート~

[URL]http://www.century.co.jp/que.html



- 本書に関するご注意 --

- 1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- 2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、 お気づきの点がございましたらご連絡ください。
- 4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 5. 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセン チュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた 損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

*This product version is for internal Japanese distribution only.

It comes with drivers and manuals in Japanese.

This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.